

平成25年7月1日

「文部科学省による、プルトニウム、ストロンチウムの核種分析の結果について（平成23年9月30日）」の訂正について

IAEA-TECDOC-1162のセシウム134の50年積算実効線量換算係数の訂正に伴い、関連する箇所を以下のとおり訂正しました。

(IAEA-TECDOC-1162の訂正については下記サイト参照)

<http://www-pub.iaea.org/books/IAEABooks/5926/Generic-Procedures-for-Assessment-and-Response-during-a-Radiological-Emergency>

(太字下線部が訂正箇所)

該当部分	訂正後	訂正前
表紙から3枚目	(参考2) ●本調査において、セシウム134、137の沈着量の最高値が検出された各箇所における50年間積算実効線量 ⑤セシウム134 : <u>710</u> mSv ⑥セシウム137 : 2.0Sv (2,000mSv)	(参考2) ●本調査において、セシウム134、137の沈着量の最高値が検出された各箇所における50年間積算実効線量 ⑤セシウム134 : <u>71</u> mSv ⑥セシウム137 : 2.0Sv (2,000mSv)